

島内・島外販路拡大を目指して!

ぷからす 交流商談会 2026

Made in MIYAKO

島内作り人 島内買い人

ガイドブック

開催日 2026年1月16日(金)
会場: ヒルトン沖縄宮古島リゾート



島内で繋ぐ新規ビジネス展開の場!

島内作り人 島内買い人

定員
制限なし

バイヤー(買い人) 参加事業者募集

島内・島外販路拡大を目指して!
ぷからす交流商談会

2026年 1月 16日(金) 13:30-16:30

会場: ヒルトン沖縄宮古島リゾート

募集対象

【島内企業】宿泊業・飲食業・卸業・小売業・空港・
その他

【島外企業】国外・海外問わず 数社程度

申込締切: 2025年12月14日(日)

商談会当日は、仕入担当or決定権のある方のご参加をお待ちしています。



バイヤー申込フォーム

主催・お問合せ 宮古島商工会議所 TEL 0980-72-2779 担当(砂川・糸数)

共催: 宮古島市・(独)中小企業基盤整備機構沖縄事務所／後援: (-社) 宮古島観光協会・宮古島市伊良部商工会・
宮古島調理師会・多良間村・(-社) 多良間村ふしやぬふ観光協会・沖縄県飲食業生活衛生同業組合宮古支部・
(株)琉球銀行・(株)沖縄銀行・(株)沖縄海邦銀行沖縄振興開発金融公庫・宮古テレビ(株)・(株)宮古新報・
(株)宮古毎日新聞社・(株)エフエムみやこ(順不同)



—参加事業者(作り手)紹介—



島に寄り添い、向き合う企業の橋渡しとして今後も歩み続ける



ターゲット：更なる高付加価値のためにホテルオリジナルブレンドの製造販売を希望する宿泊施設。

利用シーン：朝日を浴び島の風を感じながら味わう一杯。さらに宿泊者へ向けたノベリティとして。

小売希望価格：数に応じて要相談
内容量：およそ10g
住所：伊良部国仲531-1
電話：0980-79-0181
担当：里森 文哉

伊良部島の入江沿いに琉球松と広い芝生のある、大きな公園のようなカフェ「國仲商店」ファミリー層やペット同伴の観光客、さらに地元のおばさま達の模合など、幅広い方に愛されている。自然溢れる立地に加え、自家焙煎した珈琲も人気の一つ。

生豆から仕入れ、温度や湿度を徹底した数値化で管理し最適な状態を保つ努力を徹底している。三日前から自社農園で珈琲栽培も始

め、昨年初収穫できるまでに生育してきました。自分達で育てる事で一粒一粒を大切にする気持ちがより深まったという。今後は雇用と循環をさらに意識した展開実現に向け目指していく。

現在、佐良浜と伊良部をそれぞ
れイメージしたドリップバッグを販売しているが、本交流商談会ではブランディングの一環としてオリジナルブランドを希望する企業との受注製造も数量限定で行う。

國仲商店株式会社

國仲商店株式會社

島内・島外販路拡大を目指して



introduction

・國仲商店株式会社	…1	・宮古島芋畠	…10
・8farm	…2	・農事組合法人まるごと宮古島	…11
・菓子屋Manatsu	…2	・粂屋みやこ	…11
・来間島みき	…3	・宮古島カルディア	…12
・合同会社wakwak	…3	・伊良部・マミーファーム	…12
・Ayantsu	…4	・マルナカ農蜂	…13
・5+1sense魔法のアトリエ ピカイ	…4	・株式会社optimum	…13
・菜彩農園 遊戯三昧	…5	・三幸食品(株) 多良間ふふうじやた事務所	…14
・えびすや	…5	・Meteor Color®	…14
・伊良部島もずくパラダイス合同会社	…6	・宮古島チーズ工房	…15
・株式会社グランディール	…6	・株式会社佐平建設	…15
・WEATHER PERMITTING OKINAWA	…7	・SA.LAND	…16
・みやーくぬかーす小松庵	…7	・あまいの大好き!農園	…16
・大野果樹園	…8	・Kupulau クプラウ	…17
・coffee shop Majya	…8	・つまんdeみ~る宮古島泡盛応援隊	…17
・マジャーランド宮古島株式会社	…9	前年度の様子	…18
・株式会社 BE THE LIGHT 夢工房	…9	参加バイヤーの声	…19
・株式会社ミルポッシェオーガニクス	…10		



ついだメロン

8 farm

「農業を通してあなたの笑顔を作る」その強い想いから始まった。宮古島のミネラル豊富な土壌と強い日差し、温暖な気候を生かして育てる「ついだメロン」は、一株から一玉のみを実らせる贅沢な栽培法で、栄養をぎゅっと凝縮。気温や湿度の調整、葉の剪定や吊し上げなど、日々の細やかな管理によって、二キロを超える大玉ながら深い甘みとすつきりとした後味を実現している。



とにかく大きい・そして甘い！が特徴の太陽のようなメロン。



ターゲット：宮古島を代表する果実メロンを食事メニューでの提供を検討中のホテルまたは飲食店。

利用シーン：宿泊先の朝食デザートやウエルカムフルーツ・季節限定贈答品として。

小売希望価格：2,800円(税込)
内容量：2kg / 玉
住所：城辺保良
電話：090-6963-1913
担当：増田 充宏

昨年の商談会をきっかけに東急ストア、関東の青果店での展開へと広がった。箱に添えたPOPや追熟した食べ方の案内も好評で、購入者からの多くの声も届いた。今季は約二千玉の収穫を見込み品質を守りながら安定した出荷体制の確立を目指す。マンゴー・パインの展開準備も進めている。宮古の太陽に育まれ、笑顔をつくる農業の象徴として今年もいつも輝きを増している。

Pound Island 葓子屋 Manatsu

8 farm

沖縄・宮古島産の素材を活かしたパウンドケーキインにクッキーなどの焼き菓子、生菓子、バー・スデーケーキなど幅広く展開する島のお菓子屋さん。手土産や旧盆や十六日祭のお供え菓子としての焼き菓子セットも好評。

埼玉でケーキ屋を営む両親の背中を見て育った幼少期。高校卒業後パティシエの道へ進み、修行を経て母の故郷・宮古島で「菓子屋 Manatsu」を母娘で始めた。

素材本来の味を引き出した魅力的な商品が店内に並ぶ。

今回は幅広い年齢の方が楽しむ「宮古みそ・ハイビスカス・シークワーサー・泡盛・黒糖・紅芋」が入ったパウンドケーキのBOXセットを用意。程よい甘じよさの「宮古みそ」、ハイビスカスとローズヒップの茶葉を使用した「ハイビスカス」は絶品。「島を感じ・島を伝えるお菓子」として、これからも歩み続ける。



宮古島旅をほっこり思い出すオリジナルラベルにもぜひ注目。



ターゲット：工場生産品ではなく沖縄・宮古島の素材を大切に使用した、手作りお菓子を求める国内外観光客。

利用シーン：ご自宅で自分用、友人やご家族への宮古島土産として。

小売希望価格：1,800円(税込)
内容量：6個入り
住所：平良字西里218-2 1階西
電話：080-3562-5333
担当：山崎夏海・智枝美

琉球王国時代から神事や豊年祭などの祭事の際に使用されてきた神酒に由来する「ミキ」。古くから島人たちに親しまれてきた繊細で奥深い魅力をもつ発酵飲料。その伝統を受け継ぎ、現代の暮らしに寄り添う形で紡ぎ直しているのが「来間島みき」。お米と麹だけでつくられるその酸性が入る腸活ドリンクとしても注目されている。

来間島の生活の中で、島のおばあから作り方を少しずつ学んだ。先代からの知恵が詰まつた飲み物を島内外多くの方々に知つてもらおうため、幅広い活動をしている。ミキの歴史的文化的価値や健康価値を一緒に伝えていく仲間を今後も増やし、宿泊施設やカフェでも手軽に使えるように業務用サイズの販売も始めた。

伝統を受け継ぎながらも新しい時代の「みき」を育っていく。

発酵飲料ミキ

来間島みき



店頭限定で飲める島の野菜・果実と合わせたスムージーも人気。



ターゲット：発酵飲料に興味関心のある層を中心に、動物性食品を摂取できない体質・信念を持つ幅広い年齢層の方々。

利用シーン：ホテル・飲食店での朝食メニュー、スポーツジムでの運動前後のエナジードリンクなどとして

小売希望価格：770円(税込)
内容量：50ml
住所：宮古島市平良下里1宮古島市公設市場A7
電話：090-1121-9689
担当：砂川葉子



島ばななさたんぱんぴん・フィナンシェ・スムージーも人気。



ターゲット：ホテルやリゾートで差別化を図りたい宿泊施設。島素材を活かしたスイーツを求める観光客。

利用シーン：ホテルのウェルカムスイーツ。また、海あがりやドライブの休憩やホテル帰宅後の「締めアイス」として。

小売希望価格：650円(税込)
内容量：100g(1個入り)
*内容量は要望お応えすることも可能。
住所：下地字川満490番地
電話：090-6866-6924
担当：湧川 博昭



「台風銀座」と呼ばれる毎年のように農作物が被害を受ける宮古島。湧川さんが手がけるジェラートは、市場に出せなくなつた果実にまた光を当てたいという発想から生まれた。「少しでも農家の皆さんのが力になりたい」という思いで、素材の良さをそのまま活かしたジェラートづくりに取り組んでいます。島バナナ、いちご、マンゴー、シークヮーサーなど多品目のフレーバーを開発。

満月の満潮時の海水だけで作る塩を使ったジェラートもあり、宮古島ならではの恵みを閉じ込めた味わいが特徴となつていて。果実は細かく碎かずそのまま混ぜ込み、果肉の食感と香りを最大限に引き出すなど、素材本来の魅力を生かす工夫が随所にある。どのフレーバーも素材感を美味しく、選ぶのが楽しい。一口食べると、幸せが広がるジェラートを、ぜひ味わっていただきたい。

宮古島産フルーツのジェラート

合同会社 wakwak



島ばななさたんぱんぴん・フィナンシェ・スムージーも人気。



ターゲット：ホテルやリゾートで差別化を図りたい宿泊施設。島素材を活かしたスイーツを求める観光客。

利用シーン：ホテルのウェルカムスイーツ。また、海あがりやドライブの休憩やホテル帰宅後の「締めアイス」として。

小売希望価格：650円(税込)
内容量：100g(1個入り)
*内容量は要望お応えすることも可能。
住所：下地字川満490番地
電話：090-6866-6924
担当：湧川 博昭



チーズテリーヌ屋の焼き菓子

Ayantsu

島の恵みのおいしさ、濃厚な旨みに魅了され、島の野菜や果実を使い、島の美味しいものを詰め込んだチーズスイーツを作り始めた矢ヶ崎さん。

昨年は「チーズテリーヌのクッキーサンド」として販売。その第二弾として、「泡盛に合う焼き菓子三種」をスタート。常温でも販売できる商品のニーズを受け、チーズテリーヌ屋ならではの焼き菓子づくりに挑戦した。



土日祝日限定営業の店舗ではスイーツとドリンクが楽しめる。



ターゲット：島の素材に関心のある国内外観光客、島の贈り物を探すホテル・飲食店バイヤー、島民の方。

利用シーン：泡盛やワインのおともに。島の行事や旧盆のお供え菓子、宮古島土産品として。

小売価格：1,000円(税込)
内容量：1箱（3袋セット）
住所：平良西里570-2
電話：070-9053-1497
担当：矢ヶ崎 しのぶ

自家製ドライトマトとチーズの甘じよっぱさを活かした「トマトチーズ」、焼き加減と塩味のバラエティ、泡盛でコクを出した「宮古シロップ」に黒糖でコクを出した「宮古みそ」、泡盛の香りに寄り添うピーナッツと刺激的な「島とうがらし」いずれも泡盛の時間をより豊かにする焼き菓子に仕上がった。

チーズテリーヌに続き、焼き菓子でも島の素材の魅力を活かし、新しいペアリング文化を発信していく。



飲食店丸ごと遊戯三昧の野菜。その状態を目指し挑戦が続く。



ターゲット：日常的に使用し調理・提供するための旬の野菜を求めている島のお弁当屋さん、または朝食ビュッフェ用サラダを探す宿泊施設。

利用シーン：季節毎に旬の野菜を提供。必要に応じてオーダーで作物を育てるこども可能。

小売希望価格：1,900円(税込)
内容量：1kg
住所：上野字新里92
電話：090-9782-6169
担当：伊志嶺 薫

太陽の光をたっぷり浴び、自然の力を生かして育つミニトマト。サンゴ由来のミネラル豊富な土で育ち、糖度と酸味のバランスが絶妙。地元ホテルや飲食店にも好評で内地のシェフからも「味が濃い」と高い評価を受けている。

宮古島の豊かな土壤環境を活かして、食べる人に幸せを届ける野菜栽培を手がける伊志嶺さんは、宮古島の豊かな土壤環境を活かして、食べる人に幸せを届ける野菜づくりを追求。トマトのほかに、茄子、ピーマン、ゴーヤー、パブ

リカなど年間約三十品目の野菜を栽培し、季節ごとの自然条件に合わせて野菜本来の力を最大限に引き出している。

「価格よりも味で選ばれる野菜を届けたい」という信念のもと、地元の食卓はもちろん、訪れる人々にも島の恵みを届けている。

自然の力と伊志嶺さんの真摯な姿勢が生んだ濃厚な一粒を、ぜひ元の食卓はもちろん、訪れる人々にも島の恵みを届けている。

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けて五十余年。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

アーマー

菜彩農園 遊戯三昧



土日祝日限定営業の店舗ではスイーツとドリンクが楽しめる。



島で育つ旬の恵みを、丁寧に収穫・商品化していく。



ターゲット：島の素材と自然を大切にするホテル・飲食店・土産物店・空港・県内外の健康志向店。

利用シーン：健康志向のお土産品、宿泊施設のウェルカムドリンクや朝食メニューとして宮古の自然を感じるひととき。

小売希望価格：1,500円(税抜)～
内容量：150g
住所：沖縄県宮古島市城辺
＊工房見学希望の際は事前要連絡
電話：090-1261-9541
担当：飯田 友紀



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ターゲット：島の素材と自然を大切にするホテル・飲食店・土産物店・空港・県内外の健康志向店。

利用シーン：健康志向のお土産品、宿泊施設のウェルカムドリンクや朝食メニューとして宮古の自然を感じるひととき。

小売希望価格：1,500円(税抜)～
内容量：150g
住所：沖縄県宮古島市城辺
＊工房見学希望の際は事前要連絡
電話：090-1261-9541
担当：飯田 友紀



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

宮古上布小物づくり えびすや



ホテル・飲食店オリジナル商品のオーダーメイドにも対応可能。



ターゲット：宮古上布や着物を活用した小物やタペストリー類の展示・販売に興味のある宿泊施設。

利用シーン：宿泊施設のエントランスオブジェ、レストラン内アクセントアイテムまたは物販商品として。

小売希望価格：3,300円～(税込)
住所：平良字東仲宗根824
電話：090-7459-6644
担当：與那霸 洋子

高校卒業後、和裁の専門学校に進学して以来、縫い物の道を歩み続けた。現在は宮古上布の古布や着物の反物をほどき、ポーチや名刺入れ、タペストリー、のれんなどに仕立て直している。古布に新しい命を吹き込むその仕事には、長年の経験と丁寧な手仕事が息づいている。

また、若手の育成にも注力し、宮古工業高校では反物から浴衣を縫い上げる授業を担当する。

ざるもづく

伊良部島もづくパラダイス合同会社

伊良部島の澄んだ海で育つ本品は、塩漬けではなく「採れたて生」にこだわり、収穫後すぐに冷凍して鮮度を閉じ込めた。一般的な塩蔵では得られないシャキッとした歯ごたえと磯の香りが魅力で、多くの飲食店から高い支持を得ている。

元々ダイビング業を営んでいた富谷さん。潜水技術を活かした冬場の仕事として事業を始めた。最初は全く手探りのスタートだった

が、地元先輩漁師の知恵や支えを受けながら行い、現在は島内外の飲食店やECサイトでも評判のもずくを育てるようになつた。また、もずくのおいしさを手軽に楽しめる「もずく飯」も開発。解凍後湯せんで温めてご飯にかけるだけで完成する人気商品。

「海とともに生きる島の営みを次世代に伝えたい」という熱い想いで日々向き合い続ける姿勢は、もずくにもしっかりと表れている。



富谷さんの船でもづく畠へ収穫体験ツアーも限定実施している。



ターゲット：伊良部島の恵みをお客様に届けたい島内外の飲食店。採れたての食感と海の香りを自宅でも味わいたい観光客。

利用シーン：飲食店、ホテルなどの料理メニュー、観光施設や空港売店などで地元素材を活用した土産物として

小売希望価格：600円(税込)
内容量：400g
住所：伊良部国仲531-18
電話：0980-78-5855
担当：富谷 紗緒理



かりゆし・小物・日傘など、オリジナルオーダー制作可能。



ターゲット：沖縄・宮古島の文化やデザインを活かした付加価値づくりを進めているホテル・リゾートの販促担当者。

利用シーン：宿泊者やご祝宴参加者のレンタル。または、宿泊施設の高品質制服として。

小売希望価格：要相談
内容量：1点
住所：平良字下里598
電話：090-5407-2217
担当：大枝 幸子



沖縄のデザイナー・や県産素材を扱い、文化・歴史・色合いを表現する「WEATHER PERMITTING OKINAWA」数多くの作品が並ぶ中、熱い注目を集めているのは、日本工芸会準会員・紅型作家の藤崎新さん。

古典文様や文献を学び、伝統技術を継承しつつ、時代とともに変化する「色」と「形」を探求していく。また、反物幅を超えた紅型本染ドレス制作に挑み、踊り衣装の立体的な美を取り入れている。

宮古島の情景を色彩で表現した琉球紅型着物《晩夏》が入選。自身の制作活動に加え、宮古島東急ホテル＆リゾーツにて紅型ワークショップを毎週開催し、宿泊客や地元の人々に伝統文化の魅力を積極的に伝えている。

みやーくぬかーす小松庵



「宮古島×和菓子」の新たな分野を開拓し続ける、小松庵。



ターゲット：宮古島の素材を活かした新たな菓子提供を検討されている観光施設・販売店。

利用シーン：ホテルのウェルカムスイーツ、または、宮古島素材の無添加土産品として。

小売希望価格：2,376円（税込）
内容量：10枚
住所：下里1091-3丸富ビル2階東
電話：090-3134-0144
担当：小松 慶子

宮古味噌おはぎや黒小豆など島素材を活かした生菓子、母の日用のカーネーション練り切りやハロウィン用のモンスター練り切りなど季節に応じて二〇種類程度店頭にて販売している小松庵。

二〇一七年開業時から変わらぬ島の素材を使った和菓子で日本の季節を感じてもらいたいという思い」を胸に商品開発にも注力している。そんな中、京都の老舗菓子店とのご縁から伝統的な「麸焼

きせんべい」と「黒糖・紅芋・ハイビスカス」等、宮古島の五種の食材を併せた新商品が誕生した。小麦粉や卵、添加物を一切使わず素材本来のほのかな甘さと軽やかな口どけが好評で、身体にやさしいお菓子を求める地元・観光両面のお客様から幅広く購入いただいている。和菓子を通して宮古島の自然の恵みを伝えていく真摯な姿勢。異なる可能性を強く感じる。



ドリンク・スイーツ・料理等幅広く使用できるのも魅力の一つ。



ターゲット：南国感溢れる華やかな商品導入を通して宿泊客満足向上を検討中のホテル・ヴィラ運営者。

利用シーン：ホテルや飲食店でリゾート感を演出するドリンクとして。
小売希望価格：2,000円前後(税込)
内容量：500ml
住所：那霸市天久1-6-10 2階
電話：080-1750-0550
担当：高橋 伸次

「Beni」は宮古島のハイビスカスを煮出してつくる濃縮エキス。島で昔から食されてきたハイビスカス（あかばな）を摘み手が一枚一枚ていねいに手摘みし、乾燥。さらに煮出すことで、添加色素に頼らず深みのある紅色を引き出す。宮古産の天然色だけに徹底しており、自然が生み出す色の力を最大限に活かした逸品である。完成したエキスは水や炭酸、泡盛、ワインに数滴加えるだけで鮮

やかな一杯が完成。あるホテルでは「宮古島ハイビスカスジュース」として提供され、ウェルカムドリンクやカクテルベースとして演出できる最高の商品。宮古島の食文化を、飲料やアレンジメニューを通じて多くの場面に届けることのできる、未来が詰まった一品となっている。

ハイビスカス Beni

株式会社グランディール

月桃の恵み

株式会社ミルポッシェオーガニクス

肌にも環境にもやさしい化粧品を届ける「ミルポッシェオーガニクス」宮古島の植物で作る純国産オーガニックコスメブランドとして、ママ&赤ちゃん・妊婦さんを中心多く支持を集めている。その理念を最も純粹な形で体現したのが本製品。基材となる水の代わりに、有機JAS認証を受けた県産月桃の蒸留水を使用。さらに宮古島で無農薬栽培された植物エキスを自社工場で丁寧に抽出・

配合を行っている。

業界では一般的な界面活性剤を一切使用せず、自然のままの成分だけで構成した独自処方は、神奈川大学の技術協力によるもの。敏感肌や赤ちゃんでも安心して使えるやさしさを実現した。「食から環境まで、人に優しいものづくりを」との想いから宮古島の自然を未来へつなぐコスメを発し続けている。島の恵みを肌で感じていただきたい。



敏感肌や産前産後のママなど幅広い方に愛用・支持されている。



ターゲット：肌にやさしいオーガニック化粧品取扱いを求める宿泊施設担当者。エステサロンなど。
利用シーン：宿泊施設でのアメニティやスパトリートメント用保湿アイテムとして。
小売希望価格：2,200円(税込)
内容量：180mL
住所：城辺字福里624-22
電話：0980-77-2755
担当：黒木 隆之



栽培するアロエベラは、有名化粧品の国産原料としても評判。



ターゲット：「農業×〇〇」に興味を持つ他業種の方との連携事業。または新たなアイディアや可能性を持つ方々。

利用シーン：農園で陸上魚類養殖、全く異なる分野との掛け合わせ。作物の有効活用など。

住所：平良字西里1331番地21
電話：090-9785-5304
担当：上地 和彦

きゅうり・ピーマン・カボチャ・トマト・茄子・パブリカ・新玉ねぎ・ジャガイモなど約20種類の作物を路地とハウスで栽培する上地さん。

幼少期から父親のキビ畑手伝いを行い、島内企業でアロエベラやらっきょう栽培を経験し、その後独立。かばちゃからスタートし、徐々に販路を拡大。お客様から「この作物も作って」のリクエストに応えていく中で現在のよう

宮古島新鮮野菜 農事組合法人まるごと宮古島

年間を通した多品目栽培へと繋がつていった。

島外販路だけでなく、近年は島内販売にも力を入れており市場やスーパー、更に学校給食にも意識的に出荷している。将来的には、

づくり造成に向けて構想を重ねて行く、島内企業でアロエベラやらっきょう栽培を経験し、その後独立。かばちゃからスタートし、徐々に販路を拡大。お客様から「この作物も作って」のリクエストに応えていく中で現在のよう

「粂屋みやこ」が手がける創作調味料は、全て添加物を使わず、宮古島の無農薬や有機栽培の旬素材を中心に仕立てる。仕入れから仕込みまで一貫して行い、そのまま日々の食材の状態に合わせて「今いちばんおいしい形」に整えるのが特徴。

中でも人気の「島唐辛子粂」は肉料理や魚料理、麺類、汁物などあらゆる料理の味を引き立てる万能調味料として好評を得ている。

宮古島生まれの無添加・発酵調味料 粂屋みやこ

他にも、にんにく、しょうが、白だし、練りからしなど、食卓を豊かにする多彩なバリエーションを展開。どれも同じものは二度と生まれない「その時のベスト」を形にした一点ものとなっている。「手に取った方の身体が整い、心が明るくなるように」と語る富平さん。ひとつひとつに真心を込め料理の味を引き立てる粂を届けています。ぜひ一度ご賞味いただきたい。



発酵の魅力と可能性を次々と引き出していく粂屋みやこ。



ターゲット：宮古島の自然素材や発酵食品を取り入れ、健康志向のメニューや商品を開拓したい飲食店・小売店、一般の方。

利用シーン：日々の食卓や店舗メニューにひと匙加えるだけで、料理の味を格上げする万能調味料として。

小売希望価格：1,000円(税込)
内容量：100ml
住所：平良下里998-7国仲ビル101
電話：090-3790-3112
担当：富平麻里・和樹

宮古島産紅芋ペースト 宮古島芋畠

紅芋の产地として近年知名度を高めてきた宮古島。しかし、時期や天候により収穫量が大きく変動するなど、安定供給の難しさが課題であった。

そこで宮古島芋畠では、低温貯蔵庫を利用し、時期や天候に左右されない安定供給の実現に努めてきた。そんな中、人手不足を抱える取引先から要望が多かったのが紅芋ペースト。仕込みの手間を省き、必要な時にすぐ使える利便性

に加え、「宮古島産を誇るのが嬉しい」と好評の声も多い。現在、色・香りにこだわった「プレミアム」とお得に使える「お買得」の二種類のペーストを販売中。また宮古島芋畠では紅芋ペーストのほかにも、生芋や焼き芋、力

の可能性を広げている。今後も安定した供給と品質にこだわり、宮古島産紅芋のブランド価値をさらに高めていく。



人気商品紅ヤキイモは「島ふ～どグランプリ2024」で最優秀賞受賞。



ターゲット：ホテルレストランやカフェ、居酒屋などの飲食店。ケーキ屋やお弁当屋などの製造事業者。スーパーマーケットなどの小売店。

利用シーン：長期保存可能な冷凍ペーストのため、年間を通じた定番メニューとして。

卸価格：12,000円(税込)～
内容量：12kg (1kg×12袋)
住所：城辺西里添103-2
電話：070-4175-1884
担当：松川 千鶴



PREMIUM黒糖バウムクーヘン

三幸食品株式会社多良間ふふうじやた事務所

に仕上げた。

ラベルや箱のデザインにも細部にこだわり、多良間島の伝統行事、「八月踊り」の衣装をモチーフに島の色彩を鮮やかに表現した。

JTA機内誌掲載＆期間限定販売の際には、約100箱販売する程の人気商品となつた。

昨年の商談会を機に実施されたこれからも届けていく。

「多良間島の自然に育まれた黒糖の魅力を、多くの人に伝えたい」そんな想いから生まれた本商品。深いコクとまるやかな口当たりが特徴の多良間島黒糖を使用し、島の伝統を洋菓子というかたちで次世代へつなげていく。

黒糖の風味を活かしたバウムクーヘンは、生地に純黒糖を約二〇%も練り込み、更に黒糖ジャムを層に挟むことで、ふんわりとした食感の中に深い甘みと香ばしさ

に仕上げた。

ラベルや箱のデザインにも細部にこだわり、多良間島の伝統行事、「八月踊り」の衣装をモチーフに島の色彩を鮮やかに表現した。

JTA機内誌掲載＆期間限定販売の際には、約100箱販売する程の人気商品となつた。

昨年の商談会を機に実施されたこれからも届けていく。

持ち運びやすい個包装タイプで、常温1年間保存可能。



ターゲット：観光客やギフト需要の高いホテル・空港ショップに加え、地域産品を扱うセレクトショップや企業贈答向け。

利用シーン：旅の思い出や贈り物。島の味を感じるティータイムや、季節の手土産として。

小売希望価格：2,500円(税込)
内容量：1箱（6個入り）
住所：平良字東仲宗根934-1
FMみやこ駐車場内
電話：090-2644-2319
担当：塚本恭子

祝福のスカーフ Meteor Color®(メテオールカラー®)



一点一点自ら描くアート作品は、現在1年以上のオーダー待ち。



ターゲット：宮古島のエネルギーが宿る特別な一点を、身にまといたい観光客、またはその想いを届けたいショップ・施設担当者

利用シーン：ホテル売店やギャラリーでの販売、客室やラウンジの展示演出、旅のギフトや記念品として。

小売希望価格：
19,000円～35,000(税別)
内容量：1枚（小・大・特大）
住所：平良字松原521-6-1-C
電話：090-3863-7828
担当：天の川智子

色彩心理学をもとに制作される「オーラヴィジョンアート®」の世界を日常で身に纏う事ができるようになると誕生したアートスカーフ。宮古島の光と色のエネルギーに魅了され、二〇〇三年より制作を続いている。誕生のきっかけは「オーダー アートを身につけた」というお客様の声から。

そこから一枚の布に祈りや祝福、調和といったテーマが描き込まれ

身につけるアートとなつた。

作品には龍神や弁財天など幸福や繁栄を象徴するモチーフが表現される。宮古島の光の元で日々に込められた色彩の波動が心を整え自由なスタイルで楽しめるのも魅力。贈り物や空間の演出にもぴったりな特別なスカーフをぜひ会場で手に取ってみていただきたい。持つ人の魅力を引き出すという。羽織る・飾る・纏うといった、色彩が心身に与える影響について全国に向けて講座なども開講中。

日本にチーズが伝わった奈良時代当時は「乾酪（かんらく）」と呼ばれ、乳を乾燥させて作るシンプルな食品だった。現在のような発酵や熟成のチーズとは異なり、命を育むミルクの栄養を閉じ込めた貴重な保存食であり、献上品として重宝されたといふ。その古代の知恵に着想を得て、誕生したのが本商品「琉球乾酪」モツツアレラチーズを一口サイズにカットし、フリーズドライで

仕上げることで濃厚な旨味と軽やかな食感を両立した逸品。常温保存ができ、お土産や旅のお供として人気を集めている。

さらに新たな挑戦として、泡盛を使つたウォッショーチーズを開発中。芳醇な香りをまとつた味わいは、宮古島らしい個性を放つ。その挑戦は、今日も静かに熟成を続けている。

琉球乾酪（りゅうきゅうかんらく）

宮古島チーズ工房



今回、牛乳・山羊乳・島ハーブの琉球乾酪三種を同時リリース。



ターゲット：添加物の有無や栄養素を考慮しつつ、特別な沖縄土産を探している売場担当

利用シーン：通常お土産とは別に、「健康×島らしさ」を求める国内外観光客

小売希望価格：842円(税込)
内容量：20g
住所：城辺字保良344-9
電話：0980-77-8064
担当：富田 常子



偶然と想いが重なって誕生した奇跡のラム酒「ANGE」（天使）



ターゲット：その土地に纏わるラム酒に興味を抱く飲食店・Bar関係者。

利用シーン：宿泊施設・Bar、空港ラウンジでの提供、または旅行客向けの宮古島土産として。

小売希望価格：2,750円(税込)
内容量：700ml
住所：下地字洲鎌122番1
電話：090-1367-9021
担当：大嶺 太亮

宮古島のバイオエタノール工場（さとうきびの搾りかすなどから再生可能エネルギーを生み出す施設）を活かし、島産サトウキビの糖蜜から誕生したラム酒。

きつかけは、ある工場見学者の何気ない一言。「ラム酒も作れるのでは」という「ラム酒も作れるのでは」という言葉から誕生したラム酒。

「ラム酒も作れるのでは」という言葉から誕生したラム酒。

いと感じる味を追い続けた」と語るように、シンプルながらも味わい深い味に仕上がった。糖蜜のやさしい甘みと華やかな香りが広がり、ストレートでも力強い味わい。糖蜜のやさしい甘みと華やかな香りが広がり、ストレートでも力強い味わい。

クッセルでも心地よく楽しめる。地産地消を実現したサステナブルな一杯として注目を集め、期間限定で那覇空港JALラウンジでの提供も実施した。

島の想いを込め新たな味わいが、今、羽ばたこうとしている。

ラム酒ANGE（アンジュ）

株式会社佐平建設(SAHIRAスピリッツ製造所)



偶然と想いが重なって誕生した奇跡のラム酒「ANGE」（天使）



ターゲット：その土地に纏わるラム酒に興味を抱く飲食店・Bar関係者。

利用シーン：宿泊施設・Bar、空港ラウンジでの提供、または旅行客向けの宮古島土産として。

小売希望価格：2,750円(税込)
内容量：700ml
住所：下地字洲鎌122番1
電話：090-1367-9021
担当：大嶺 太亮

宮古上布アクセサリー Kupu-aauクプラウ

宮古島の穏やかな自然や人々の温かさに包まれながら、「島の文化に触れるものづくりをしたい」そんな想いから誕生した宮古上布を用いたアクセサリー。



上布に織られた柄と一つひとつ向き合い、作品が生まれる。



ターゲット：島の文化や手仕事の温かみを大切にし、宮古上布の美しさと共に広めている感性豊かなバイヤー・小売事業者。

利用シーン：ホテルや空港での記念品。日常から特別な日の装いまで上布の持つ風合いを添えるシーンに。

小売希望価格：27,600円(税込)
内容量：ピアス/イヤリング
住所：平良字下里1582-1
川平マンション310号
電話：090-3996-7319
担当：後藤 春香

を彩る小さな作品として生まれ変わること。その魅力は大切な存在。

一枚の布から生まれる柄はすべて一期一会。その出会いを大切に島の文化を紡いでいる。

宮古島観光アンバサダーが公務の際に着用するなど、その上品な輝きは多くの共感を呼んでいる。

宮古上布の魅力がやさしく人々の暮らしに息づくような出会いをこれからも広げていく

つまんdeみ~る 宮古島泡盛応援隊

宮古島の泡盛を「食」を通して応援していきたい。そんな熱い思いから始まった本プロジェクト。チーズや肉みそ、もずくや佃煮など「泡盛に合うおつまみ」にピッタリな商品が軒を連ねる。さらに、プリンやチーズティーなどスイーツもラインナップに加えセットにしたことで幅広い層への人気を集め、ふるさと納税でも評判となってきた。

現在は、「郷家」「浜口水産」



「泡盛と合うおつまみ」魅力の相乗効果をこれからも高め合う。



ターゲット：旅の記念に泡盛とセットのお土産セットを探し求める観光客。

利用シーン：ホテルや空港での土産品・泡盛好きな方への贈答用ギフトとして。

小売価格：4,800円(税込)～
内容量：1箱
住所：平良西里570-2
電話：070-9053-1497
担当：矢ヶ崎 しのぶ

「Ayantsu」「いもともや」「宮古島イタリアンドン」「Corry-SM」「宮古島チーズ工房」「伊良部島もずくパラダイス」といった島を代表する七社が集まり、泡盛を盛り上げるため島内外に発信・展開している。

二年前に始まった動きだが、今年は島内販売店での販路拡大を目的に常温商品セットも開発。特別な土産品や贈答品としての可能性もまだまだ広がる。



宮古の空気を纏う、軽やかでオシャレだけど、品ある日常服。



ターゲット：宮古島の自然や文化を日常に取り入れたい宿泊施設担当者や上質な旅を好む観光客。

利用シーン：ホテルや空港売店での販売や、旅先での街歩き・Cafe利用時の装いとして。

販売希望価格：4,620円(税込)
内容量：1枚
住所：平良字下里3107-293
電話：080-6159-0420
担当：與那霸 紗羅



miyako island t-shirt SA-LAND



笑顔と夢を育む、島の完熟いちごをぜひご賞味ください。



ターゲット：宮古島発の新たな味わいとして、旬の果実を使ったスイーツやデザートを開拓したいホテル、カフェ、レストラン。

利用シーン：朝食やウェルカムスイーツ、カフェのパフェやソースなど、彩りと香りを添えるメニュー。

希望卸価格：3,000円(税込)
内容量：1kg
住所：上野新里753-7
電話：090-7587-8940
担当：平良 繁和



宮古島産いちご あまいの大好き！農園

「宮古島で美味しいいちごを育てたい」そんな真っ直ぐな想いかつて始まつた平良さんの挑戦。スタッフ全員が心を込め、訪れる人々に笑顔を届けたい一心で日々いちご向き合つていて。

ツバチによる自然受粉で実つたちこは、艶やかな果面と甘く広がる香りが特長。

高設栽培で大切に育てられ、ミツバチによる自然受粉で実つたちこは、艶やかな果面と甘く広がる香りが特長。

珍しい「いちご収穫体験」も一月

五月上旬まで開催。農園いっぱいに漂う甘い香りの中で、子どもたちが頬を赤らめてほおばる姿が印象的だという。

島の気候に最適ないちごを求めて毎年様々な品種を栽培。それぞれに笑顔を届けたい一心で日々いちご向き合つていて。

「宮古島の三大果実」を目指に掲げ、今後は作付け農家を増やし、家を通して、次世代へとつながる農業の形を築いていく。

Made in Miyako 島内販路拡大を目指して令和6年度 ふからす交流商談会レポート

宮古島商工会議所は、宮古島市・中小企業基盤整備機構沖縄事務所・伊良部商工会・宮古島観光協会などと小売・空港関係者等との交流商談会を開催しました。本商談会では、事業者交流会、バイヤー向けのフリー商談会・個別商談会を実施。本格販売前のスタートアップ事業者含め全35社のサプライヤー(島内作り手)、バイヤー(島内買い手)43社が参加しました。

参加バイヤーの声



ヒルトン沖縄宮古島リゾート
総料理長 寺嶋誠一郎さん

島内の様々な業種の方との交流もでき、また当日個別商談できなかった事業者さまでも後日つながりを持てる場となっていると思います。すでに3回参加させていただいていますが、この会で6社の事業者様と新しいお取引を開始しており大変心強い商談会だと思います。



ANAあきんど(株)
成田秀樹さん

ふからす交流商談会は島内の素晴らしい生産者の皆様とバイヤーが直接繋がり、新たな商品や新しい販売モデルを開拓できる貴重な場です。ANAも島内の皆様の心のこもった商品を全国各地へご紹介できるよう頑張ります。沢山の生産者の皆様と交流をさせて頂きたく、とてもワクワクしています!どうぞよろしくお願いします。

フリー商談会／個別商談会



直接対面で聞くことで深まる、商品への想い。



自由に歩きながら見聞きできるフリー商談会。

メディア掲載



その他、
WEB・SNSでも
たくさんのご紹介
たんていがーたんでい
ありがとうございます!!

令和7年12月発行
島内・島外販路拡大を目指して!

ふからす交流商談会
事業者(作り手)ガイドブック

— Made in MIYAKO —

発行 ● 宮古島商工会議所

編集 ● tumugu
沖縄県宮古島市平良字下里1306-3

写真・文 ● マエザトシュウヒコ(tumugu)
丸岡洋夢・丸岡愛美

表紙デザイン ● 長濱 智視(株式会社プラネット)

本誌に対するお問い合わせ ● 宮古島商工会議所
TEL0980-72-2779



個別商談会では、具体的な商談へ向けて展開。



事業者間の繋がりが生まれるのも魅力のひとつ。



自社の魅力を伝え、ファンを増やす機会へ。